



平成29年1月20日
総合政策局(グローバル戦略)
土地・建設産業局国際課

末松国土交通副大臣は、ウガンダ共和国及びザンビア共和国を訪問

～「日・ウガンダ官民インフラ会議」、「日・ザンビア官民インフラ会議」の開催等～

末松国土交通副大臣は、TICAD VI(注)の成果を踏まえ、1月8日から14日まで、ウガンダ共和国及びザンビア共和国を訪問しました。

末松国土交通副大臣は、TICAD VIの成果を踏まえ、我が国が提唱する「質の高いインフラ投資」への理解を促進するとともに、我が国インフラ関連企業の現地進出を支援することを目的に、アフリカ・インフラ協議会企業を同行して、ウガンダ共和国及びザンビア共和国を訪問し、相手国政府と共催で官民インフラ会議を開催しました。

末松国土交通副大臣は、「日・ウガンダ官民インフラ会議」、「日・ザンビア官民インフラ会議」の主催者としてのオープニング・スピーチ(冒頭挨拶)をはじめ、先方政府との会談を通じ、ウガンダ共和国及びザンビア共和国における「質の高いインフラ投資」推進に向けて貢献していくことを表明するとともに、先方政府のインフラ整備を担当する閣僚との間で、「質の高いインフラ投資」推進及び協力関係の継続に係る覚書に署名し、関係者による定期的な意見交換の場となる「質の高いインフラ対話」を立ち上げ、対話を継続することで合意しました。

また、ウガンダ共和国では、カンパラ立体交差建設・道路事業の日本企業受注に向けてトップセールスを実施しました。

ウガンダ共和国訪問概要は別紙1、ザンビア共和国訪問概要は別紙2のとおりです。

(注) TICADとは、Tokyo International Conference on African Development(アフリカ開発会議)の略であり、アフリカの開発をテーマとする国際会議です。1993年以降、日本政府が主導し、国連、国連開発計画(UNDP)、アフリカ連合委員会(AUC)及び世界銀行と共同で開催しています。2016年8月27～28日には、ケニア・ナイロビにて第6回アフリカ開発会議(TICAD VI)が開催されました。同会議は、初めてのアフリカ開催であり、日本からは安倍晋三内閣総理大臣が出席し、ケニヤッタ・ケニア大統領(開催国)、デビー・イトゥノ・チャド共和国大統領(AU議長)と共に共同議長を務めました。

<お問い合わせ先>

国土交通省 総合政策局 国際政策課(グローバル戦略)

電話: 03-5253-8111 FAX: 03-5253-1562 直通: 03-5253-8314

担当: 大澤、星川(内線25205、25216)